

2012年6月13日

報道関係各位

一般社団法人伝統構法耐震評価機構

**古民家に適した耐震診断を用い
「早稲田式動的耐震性能診断士」記者会見のご案内**

日時：2012年6月20日（水） 14:00～15:00
場所：国土交通記者会 中会議室

拝啓 平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、一般社団法人伝統構法耐震評価機構は、本年6月23日に東京都中央区（TKP 京橋ビジネスセンター）にてスタートします、「早稲田式動的耐震性能診断士（以下：動的耐震診断）」に関する記者会見を開催する運びとなりました。

今回、スタートさせる「動的耐震診断」とは元早稲田大学理工学術院教授（現：日本レトロフィット株式会社代表取締役）毎熊 輝記氏が策定した耐震調査方法で、実際に調査機を家屋へ設置し交通機関や社会的活動を原因とする地盤の小さな震動（常時微動）と、それに起因する建物の震動特性値（固有周期）を実測して耐震性能の評価を実施します。現在、一般的に行われている耐震診断は、図面や目視で建物の地震に対する安全性を判断する静的耐震診断であり、これに対し動的耐震診断は微細な常時微動を測定し、その震動特性値（固有周期）により耐震性を評価し現実に即した診断法です。この動的耐震診断は専用の測定器を用いておこない約1時間前後（通常の静的耐震診断は、1カ月と長期）で診断が可能で、建物に計測器を設置し耐震性能が低い部分の判断が付き、改修の際の工事費の削減を図る事も可能で、改修後は再度計測をおこない耐震改修が有効的であるかどうか、数値で評価できます（業界初）。現在、地震に対する考え重要視されている中、伝統構法の建物は地震に弱いという声もあり住まれている方は不安を強いられて中、一刻も早く耐震診断を済ませ、耐震改修件数を一軒でも増やすことが急務だと考えています。報道関係の皆様方におかれましては、ご多忙の折りとは存じますが、ぜひご出席賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

日時：2012年6月20日（水）14時00分～15時00分
場所：国土交通記者会 中会議室
千代田区霞が関2-1-3 国土交通省5F

主な参加者（予定）

一般社団法人伝統構法耐震評価機構	理事長	園田 正文
開発者 元早稲田大学理工学術院	教授	毎熊 輝記

■当日スケジュール

14:00 会見開会
14:05～ 挨拶および会見趣旨説明：園田 正文
14:15～ 「早稲田式動的耐震性能診断」の解説：毎熊 輝記
14:30～ 「早稲田式動的耐震性能診断」の説明：園田 正文
14:40～ 質疑応答

■主催/運営/協力 担当機関概要

◎主催・運営

一般社団法人伝統構法耐震評価機構 理事長 園田 正文

〒177-0041 東京都練馬区石神井町3丁目25番21号

TEL 03-5923-7122 FAX 03-6203-8157 <http://www.doutekitaishin.com/>

[事業概要]平成24年1月設立。早稲田式動的耐震性能診断を用い古民家などの伝統構法の耐震窓口として事業を運営し、我が国の古民家保全、安心な住まいづくりを進める。

◎協力

グリーン建築推進協議会 会長 佐々木 邦男

〒162-0051 東京都新宿区西早稲田2-20-10 ユニロイヤル西早稲田1403号室

TEL 03-6233-9157 FAX 089-968-7787 <http://www.g-cpc.org/>

[事業概要]平成23年2月設立。全国の古民家再生協会を中心に構成され「持続可能な循環型建築社会」構築に向け推進をおこなう。

■記者会見発表に関するお問い合わせ先

グリーン建築推進協議会 広報担当 河野 公宏 (かわのまさひろ)

〒791-8042 愛媛県松山市南吉田町2821-4 BizportA505 (愛媛事務局)

TEL 089-968-7723 FAX 089-968-7787 <http://www.g-cpc.org/>

*この案内状は、国土交通記者会へお届けしています。